

日本福祉文化学会 中部東海ブロック通信 第7号

担当理事：〒425-0041 静岡県焼津市石津 751-1 平田 厚 Email: monogusa-tomy@theia.con.ne.jp

日本福祉学会 2019年度 第1回理事会にてブロック活動状況報告

去る7月20日(土)に、日本福祉文化学会事務局(大阪市中央区淡路町4-4-13)において、第1回理事会が開催されました。主な協議事項は、「2018年度収支決算報告」、「2019年度予算」、「各種委員会及びブロック活動報告」、「第31回全国大会の開催地について」、「報告事項/第30回全国大会東海大会進捗状況/会員現状(個人会員255名、学生会員11名、団体会員9団体)」等でした。ブロック担当理事として、「2019年度 中部東海ブロック前期活動報告及び活動計画」を報告しました。

【2019年度 中部東海ブロック前期活動報告】

1. 全般所見

2019年度前期ブロック活動を振り返ると、「第30回学会全国大会東海大会」への関わりを中心としたブロック活動となった。併せて、新規会員加入の呼び掛けや、ブロック活動の今後に向けた取り組みとして、学会大会に合わせて「第1回中部東海ブロック大会」が誕生する運びとなった。主な動きを挙げると…

- ✓ 新規会員拡大(当初21名)に努力したこと。
- ✓ 5県に会員加入呼びかけの努力をし、全県からの会員加入の動きの兆しが見えたこと。
- ✓ 各5県に世話人(仮称)をお願いできる動きになっていること。
- ✓ 中部東海ブロック会員の組織化の努力を更に行っていること。
- ✓ 第30回全国大会東海大会に「第1回東海ブロック大会」を組み入れ、さらに「第2回中部東海ブロック大会」の実現に向けた努力をし、定着したブロック活動を目指す、第一歩を踏み出すことができたこと。

2. 活動実績

| 月/日 | 活 動 内 容 |
|-------|---|
| 04/04 | ➤ 学会大会に関する事務局間連絡調整(近県関係団体等との連絡調整)。 |
| 04/20 | ➤ ブロック通信第5号発行、会員及び関係方面に送付。併せて学会啓発活動実施。 |
| 04/29 | ➤ 第2回学会大会実行委員会開催(@中京大学名古屋キャンパス、15名出席)。 |
| 04/30 | ➤ 静岡県内関係団体・実践者等60名に、学会大会開催要項を広報啓発する。 |
| 05/09 | ➤ 近県関係者に学会及び学会大会に関する啓発活動実施。 |
| 05/18 | ➤ 静岡県内大会実行委員関係者協議(広報啓発・大会運営)。 <ul style="list-style-type: none"> ✓ 今年度は、大会実行委員会の静岡県内関係者は、毎月定期的意見交換実施。 |
| 05/20 | ➤ ブロック活動関連、静岡福祉文化福祉文化を考える会主催・第1回公開型研修会開催。 ➤ 学会結成以来、学会大会及び現場セミナー開催に支援をいただいている、静岡県内の6つの社会福祉法人施設代表宛に、学会及び学会大会について広報啓発をする。 ➤ 事務局連絡調整(長野県内関係者への呼び掛け努力) |
| 06/02 | ➤ 第1回学会大会事務局会議開催(13:00~15:00 @名古屋市内 4名) |
| 06/15 | ➤ 第3回学会大会実行委員会開催(@中京大学名古屋キャンパス) |
| 06/30 | ➤ ブロック通信第6号発行、会員及び関係方面に送付。 |
| 08/03 | ➤ ブロック活動関連、静岡福祉文化福祉文化を考える会主催・第2回公開型研修会開催。 |
| 08/17 | ➤ 第2回学会大会事務局会議開催(@名古屋市内) |
| 08/25 | ➤ ブロック通信第7号発行、会員及び関係方面に送付。 |
| | * 9月 第3回学会大会事務局会議開催予定(@名古屋市内) |

【2019年度 中部東海ブロック後期活動計画】

1. 活動の方向性

前期ブロック活動に引き続き、「第30回日本福祉文化学会東海大会」（11月30日、12月1日）の実現に向け、前期ブロック活動を通じて、現在まで、学会大会に関わるブロック活動から…

- ✓ 新規会員拡大（当初21名）に引き続き努力をしていく。
 - ✓ 5県に会員加入の呼び掛け努力をし、全県からの会員加入の動きがあるが、さらに努力すること。
 - ✓ 各5県に世話人（仮称）をお願いし、了承をいただいたところで、大会開催を機会に意見交換の機会ができるよう努力をしていくこと、
 - ✓ 学会大会を通じて、中部東海ブロック会員の組織化の安定化に努力すること。
 - ✓ 「第2回中部東海ブロック大会」に向けて、定着したブロック活動をめざす努力をすること。
- 等について、後期活動として、引き続きブロック活動の確立と定着化に努める旨を報告した。

2. 着眼項目

- (1) 学会の啓発活動を通じて、会員加入の積極的な呼び掛けと共に、新旧会員相互の連携の維持に努める。
- (2) ブロック通信の発行による“ブロック活動の見える化”に努める。
- (3) 各県会員の状況把握の努力と共に、「各県ブロック世話人」（仮称）により、各県域の地域性と福祉文化の創造性について学会活動の継続に努める。
- (4) 学会大会の実行委員会を「ブロック活動会員研修会」と位置付けて、会員相互の研究協議の場づくりに努める。
- (5) 「第2回中部東海ブロック大会」への基盤づくりに努める。
- (6) その他、ブロック会員から提案事項の実現につなげる努力をする。

3. 具体的活動内容

| 月 | 活 動 内 容 |
|-----|--|
| 10月 | ➤ 後期ブロック活動指導、会員加入呼びかけブロック通信第8号発行 |
| 11月 | ➤ 第30回学会東海大会全面協力、各ブロック世話人呼び掛け／連絡調整 ➤ 学会大会第4回実行委員会（ブロック会員研修会として取り組む） ➤ 学会大会第5回実行委員会（ブロック会員研修会として取り組む） ➤ 大会運営を通じて、ブロック会員相互の連携によるブロック活動の確立を目指す |
| 12月 | ➤ ブロック通信第9号発行 |
| 01月 | ➤ 各ブロック世話人との連絡調整（or 意見交換会）、次年度活動検討 |
| 02月 | ➤ 学会事務局との情報交換（理事会）、学会大会第6回実行委員会（ブロック会員研修会として取り組む）各県における会員等の研修会への参加呼び掛け |
| 03月 | ➤ ブロック活動総括（2年次ブロック活動報告）、ブロック通信第10号発行 |

【地方発 福祉文化実践活動の取り組みから】

静岡福祉文化を考える会では、身近な生活圏域で福祉課題解決に向けた「生活会議を創る」を活動の基盤に、2019年度の活動テーマを「福祉コミュニティの再構築と子どもの福祉文化を創る」を掲げて、5月18日、8月3日に公開型研修会を開催。今後、11月16日には、「第18回静岡県福祉文化研究セミナー」（第13回学会大会静岡大会を契機に、地方発 福祉文化の創造を呼びかけていく目的で、今日まで、継続的開催をしている）を開催する。調査研究活動は、「子どもを育む地域づくりその意識と実態調査」（大人対象）「100名の子どもたちに聞きました ホットとする地域ですか」（小学校高学年児童対象）に取り組む。詳細は、本会発行「Our Life」または、学会ブロック活動 HP 参照。

- 問い合わせ：〒425-0041 静岡県焼津市石津 751-1 静岡福祉文化実践研究所 平田 厚
Tel. & Fax.: 054-624-1924 携帯：090-4861-4547 Email: monogusa-tomy@theia.ocn.jp